

地域みんなで学び支えあう 地域学校協働活動

金沢市教育委員会では、幅広い地域住民のみなさまの参画により、
地域と学校が連携・協働しながら、地域全体で子供の学びと成長を支え、
地域を活性化する活動を推進しています。



地域学校協働活動事業とは？

地域学校協働本部を立ち上げ、地域と学校をつなぐ役割を担う地域コーディネーターを中心とした
地域ボランティアの参画により、地域行事や郷土学習、学校周辺の環境整備など、
地域に根ざした活動を実施しています。

たくさんの地域コーディネーターが活躍中！

地域学校協働本部

地域コーディネーター

【役割】
連絡・調整、
活動の企画、
地域ボランティアの確保

【主な担い手】
PTA(育友会)役員OB、
公民館関係者、教職員OB
など

**地域
ボランティア**

連携・協働

地域学校協働活動

- ・学習支援
- ・図書ボランティア
- ・学校周辺の環境整備
- ・フィールドワーク など

学校

教職員

コミュニティ・スクール

・学校と地域住民が学校運営の基本方針を承認するとともに、学校運営への必要な支援等について協議します。

募集中

あなたも地域ボランティアになってみませんか？

各地域で活躍する地域ボランティアを募集しています。

詳しくは、各小中学校または家庭教育振興室までどうぞ。



郷土学習
学習支援活動
学びによるまちづくり
地域課題解決型学習
学校周辺環境整備
地域人材育成

地域学校協働活動による 多様な活動の一例をご紹介します！

西南部中

石川・金沢の文化施設から学ぼう（美術） 日時：12月5日（土）3・4限

参加者

講師・学芸員 3名、教職員 3名 全校生徒 824名

概要

美術の授業において、オンラインを活用した遠隔授業を展開した。3限目は石川県文化財修復工房講師による美術文化財の修復作業について、また4限目は、金沢湯涌夢二館長を講師に、竹久夢二の多彩な作品とその生涯について、質疑応答も交えながら学習した。

ここがポイント

オンライン授業は、全校生徒が一齐に出向くことが難しい施設での学びの共有を可能とし、生徒達の貴重な体験となった。



城南中

生き方教室（オンライン） 日時：2月3日（水）13:25～15:15

参加者

地域講師 10名、教職員 6名 1年生 87名

概要

1年生を対象とした生き方教室において、多方面で活躍する異なる業種の地域の方々を講師に招き、仕事内容と仕事に対する思いや考え方、これまでの経験談などをお話いただいた。

ここがポイント

学校と職場を Zoom で繋ぎ、職場で実際に働いている様子を見ながらの講義は、生徒達の職業意識をより向上させた様子だった。



紫綯台中

校内消毒作業 日時：9月～11月5日までの毎週火・木曜日 16:00～16:45

参加者

PTA（執行部、学年委員会、保健生活委員会、三尖塔委員会、広報委員会）のべ90名

概要

PTAボランティアによる校内消毒作業を実施した。生徒が清掃できない7限授業日の放課後に、不特定多数の生徒が使用する場所（理科室・図書館・パソコン室・学習室・階段手すり・憩いの広場等）を主に対象とした。

ここがポイント

PTA執行部の発案により実行された。参加者は、来校が制限される中、校内での生徒の様子に触れられたことを大変喜び、熱心かつ丁寧に取り組んだ。



北鳴中

プロに聞く 日時：2月22日（月）12:30～15:30

参加者

7業種 12名 1年生 219名

概要

1年生の総合学習において、現役の社会人から職業について話を聞く「プロに聞く」を行った。生徒への事前アンケートから選定した業種を中心に、地域の事業所で働く方に講師を依頼し7業種12名の方から直接講話をしていただいた。

ここがポイント

教員の負担が大きい講師依頼や当日の案内、礼状の手配などを地域コーディネーターがサポートした。



金石中

フラワーアレンジメント教室 日時：7月・10月・12月・3月の各月1回 平日放課後 16:00～17:00

参加者

講師 2名、教職員 3～6名 生徒 2～4名

概要

地域講師の指導のもと、生徒が校内に飾る花を生けた。講師は毎回季節に合わせたアレンジを考案し、初心者でも気軽に楽しめる教室となった。

ここがポイント

生徒自身の手による作品を飾ったことで、花に対する興味につながった。校舎敷地内の植物も材料として活用した。



鳴和中

花植えボランティア 日時：11月18日（水）

参加者

保護者 2名、教職員 5名 96名

概要

保護者ボランティア、教職員、生徒が協力し、学校玄関前に飾るプランター整備を行った。プランターの土の入れ替えから花植え作業を、参加者全員が一体となって行った。

ここがポイント

ひとつの作業をみんなで協力して行うことで、コミュニケーションが生まれた。



泉中

コサージュづくり 日時:1月23日(土)2月27日(土)3月6日(土)10:00~12:00

参加者

講師1名、ボランティア9名

概要

卒業式当日、卒業生一人ひとりの胸に付けるコサージュを手作りした。学校行事の規模縮小が余儀なくされた1年であったが、少しでも華やかな卒業式になるよう講師の指導のもとボランティアが心を込めて作業した。

ここがポイント

1月から材料の花を買い集め、講師は毎回下準備や点検を行い、効率よく作業を進めることができた。



犀生中

補充学習・放課後学習 日時:7月~2月

参加者

学生ボランティア48名、地域住民27名 のべ1531名

概要

学生や元教員など地域のボランティアによる、学習支援活動を行った。基礎・基本の確実な定着をめざし、英語と数学を中心に、サマースクールや放課後の個別支援、少人数での学習支援を実施した。

ここがポイント

学生ボランティア、地域の先生など多くの方々との関わりが、生徒の学習意欲を高め、積極的な学習への取り組みを引き出した。



大徳中

怒ふき作業 日時:9月26日(土)ほか 合計4回

参加者

地域ボランティア4名、PTA・保護者11名、教員2名

概要

地域ボランティア、PTA・保護者等が協力し、数年ぶりに校舎1階の窓ガラス清掃を行った。参加者を2班に分け、高い所は取っ手の長いブラシや脚立を、窓枠は歯ブラシ等を使用して大変きれいにすることができた。

ここがポイント

作業当日の様子が新聞社の取材対象となり、今回の怒ふき作業をはじめ大徳中地域学校協働本部の活動を広くPRできた。



中村町小

全集中!防災クイズラリー 日時:1月16日(土)9:30~10:20

参加者

公民館関係6名、児童館3名、地域防災士3名、善隣館3名、中村地区ボランティアの会3名 全校児童305名

概要

中村町校下地域防災プロジェクトとして協働する地域団体やまちづくり団体が、防災に関するクイズを作成し、解説を交えて出題した。児童は楽しみながら防災の知識や自助・共助の大切さを学ぶことができた。

ここがポイント

例年のクイズラリー形式から、動画撮影したクイズを校内放送で出題する形式に方法を工夫し、コロナ禍でも防災学習の機会を確保した。



森山町小

伝統の重みを感じながら卒業する子ども達 日時:9月8日(火)~10月20日(火)

参加者

加賀友禅作家3名、染め師1名、保護者のべ50名 6年生児童48名

概要

加賀友禅の職人から直接指導を受け、自分の卒業証書を入れる台紙を作成した。下絵、糊置き、彩色、友禅流しと、各工程を踏んで作品を仕上げるという活動を通して、職人から技術だけでなく、伝統文化を継承する大切さや心意気を学んだ。

ここがポイント

加賀友禅の素晴らしさや職人の技術を実感するとともに、職人の思いに触れることでキャリア教育につながるようにした。



三馬小

茶道体験・和菓子作り体験 日時:講義12月10日(木)4~6限 茶道体験 12月14日(月)8:30~12:30 和菓子作り 2月18日(木)8:30~12:30

参加者

茶道の先生、和菓子店店主

概要

3年生の総合的な学習の一環で、「茶道体験・和菓子づくり体験」を行った。例年は、自分の作った和菓子で茶道体験しているところ、やむを得ず別々の実施日となったが、いずれの活動とも学習と体験の機会を確保した。

ここがポイント

講師の方々が生徒達との活動を毎年とても楽しみにしており、実施するための様々な工夫に協力していただいた。



田上小

毛糸で指編み 日時:3月4日(木)2限~5限

参加者

地域講師1名 6年生147名

概要

家庭科の学習で、地域の方から指編みを教わり、アクリル製の毛糸たわしを作った。P.Cルームと学習室をオンライン会議システム Zoom で繋ぎ、質疑応答など双方向で対話しながら授業を行った。

ここがポイント

地域の方を講師に招いて学ぶ際の新たな手法として Zoom の活用が有効なことが実証できた。



三和小

食育教室

日時：通年 26 時間

参加者

地域の食育指導士 1 名、保護者 6 名 全校児童 520 名

概要

全学年・全学級で、発達段階に合わせ、系統的な指導計画のもと食育教室を実施している。体験的な活動も取り入れながら、規則正しい生活や栄養バランス、食文化の大切さなどを指導し続けたことで、児童に食の大切さが浸透してきている。

ここがポイント

朝食をとる児童の割合に上昇がみられ、継続的な指導により食への意識の高まりにつながっている。



犀川小

地域の先生から学ぶ「土曜授業」

日時：11月14日(土)
1回目9:10～10:10、2回目10:20～11:20

参加者

地域ボランティア 18 名、公民館関係者 3 名 全校児童 255 名

概要

各学年ごとに、地域の先生から、普通の学校の授業ではなかなか体験できない内容の授業を受けた。様々な分野の地域ボランティアが携わり、子供達にとって新鮮で視野が広がるような学びの場となっている。

ここがポイント

公民館と一体となった活動の実施により、地域活性化の一助となっている。



泉小

美化清掃（地域ボランティア・育友会共同作業）

日時：10月10日(土)
8:30～9:30

参加者

地域ボランティア 21 名、育友会 14 名、教職員 12 名

概要

地域ボランティアと育友会が協力し、花壇や街路樹下の草取りと校舎 1 階窓の外枠清掃を行った。普段の清掃では行き届かない部分まできれいにすることができた。

ここがポイント

校地が広く清掃箇所が非常に多いが、予め担当箇所を分担して臨んだため隅々まで清掃できた。



粟崎小

粟アップ「おたやの森プロジェクト」

日時：10月24日(土) 9:00～11:00

参加者

地域ボランティア 8 名、育友会関係者 15 名 児童 75 名

概要

地域ボランティア、保護者、児童、教職員が協力し、学校敷地内の裏山「おたやの森」を整備した。児童はおたやの森に続く階段に堆積した土砂を取り除き、大人は遊歩道の杭打ちやロープ張りを行った。

ここがポイント

多くの児童に参加してもらうため開催日を土曜授業の日に設定したところ、参加児童数が増加した。



大徳小

2年生 九九ボランティア

日時：11月16日(月)～12月18日(金) 12:50～13:10

参加者

地域ボランティア（保護者、地域の方） 2 年生児童 常時 20～30 名程度

概要

2 年生の算数科において大切な九九を徹底するため、地域ボランティアに児童の九九暗唱を繰り返し聞いてもらい、暗唱ができれば合格シールを渡してもらった。地域ボランティアの温かい言葉かけもあり児童の意欲向上につながった。

ここがポイント

たくさんの地域ボランティアに参加していただいたことで、児童の学習ニーズへの対応と担任の負担軽減を両立することができた。



押野小

昔遊びの紹介動画

日時：12月15日(火) 10:00～12:00

参加者

地域ボランティア 9 名 1 年生 86 名

概要

1 年生の生活科において、地域ボランティアの方が昔遊びを実演しながら解説する動画を視聴した後、感想や感謝の気持ちを伝える動画を撮影した。老人会の方と児童が直に交流する場を持つことが難しかった中、動画を通して交流できた。

ここがポイント

昔遊びの動画は、学校の要望を受け、地域コーディネーターが地域ボランティアと打ち合わせを行い、1 年生にもわかりやすいよう内容を編集した。



米丸小

「ここは米丸ツアー」

日時：10月～1月

参加者

公民館関係者、神社総代、住職 など 7 名 3 年生 146 名

概要

地域の方と学校が協力し、米丸の伝統芸能「ここは米丸」の歌詞に盛り込まれた町名と町のおさを巡る「ここは米丸」ツアーを実施した。

ここがポイント

ツアーを通して地域の方の思いを知ることができ、地域のこともっと調べたいという意欲につながった。



花園小

きまっし!花園(ミニ運動会) 日時:10月17日(土)8:35~11:30

参加者

公民館関係者5名、保護者20名、ダンス指導員1名、ICT関係支援者1名 全児童137名

概要

運動会的要素と文化祭的要素を融合させたミニ運動会を実施した。ロゴマーク、テーマソング、ポスターを作り行事を盛り上げたほか、当日は地域民謡「花園めぐり」の披露や台湾の方々とのオンライン交流も行った。

ここがポイント

先が予測できない中でもできることを考え、公民館や地域の方々の協力を得て新しい形の行事を創り上げることができた。



南小立野小

地域に伝わる昔遊び体験「旗源平」 日時:1月21日(木)9:20~12:00

参加者

地域ボランティア、協力保護者10名 1年生106名

概要

1年生の金沢ふるさと学習において、地域の方から郷土に伝わる遊び「旗源平」の道具や遊び方について教わった後、実際に遊びを体験した。昔遊びの楽しさと地域の方々との交流することの喜びを味わった。

ここがポイント

実施にあたり保護者の参加と協力を促したことで、保護者世代にも郷土に伝わる遊びへの理解と保存継承の必要性を発信することができた。



安原小

農作物栽培指導 日時:5月~11月

参加者

地域の農家の方4名 3年生60名

概要

3年生の総合的な学習において、農家の方の指導を受けながらすいかと源助大根の栽培を体験した。高い技術に加え誇りを持って地域の名産品を作っているの方々からは、農業に携わる思いや地域への愛情なども学ぶことができた。

ここがポイント

身近なプロフェッショナルの話を聞き、技と一緒に体験できることは非常に貴重な経験であり、地域に目を向けるきっかけにもなった。



十一屋小

朝の読み聞かせ 日時:毎月2回 木曜日8:10~8:25

参加者

図書ボランティア20名 全校児童

概要

月2回の木曜日の朝学習の時間を利用し、図書ボランティアが読み聞かせを行った。活動後は図書ボランティアがミーティングの時間を設け、情報交換を行っている。

ここがポイント

図書ボランティアが時期にあった本や話題の本、紙芝居を選書している。図書ボランティアと児童がコミュニケーションを取ることで活動内容をより充実させている。



小立野小

昔あそびボランティア 日時:1月21日(木)9:20~11:15

参加者

地域ボランティア5名 1年生児童104名

概要

こま、けん玉、鞠の3つの昔あそびについて、ボランティアが講師となり各クラス30分ずつローテーションで回って教えた。それぞれのあそびのコツを教わったり、手本を見せてもらったりしながら実際に体験した。

ここがポイント

授業の進め方や分担など事前に十分な打ち合わせを行ったので、当日はスムーズに活動できた。



諸江町小

花いっぱいになあれ 日時:9月30日(水)13:05~13:30

参加者

環境ボランティア3名 園芸委員会20名

概要

整え隊(環境ボランティア)と協力し、玄関前のプランターの花苗の植え替え作業を行った。ボランティアに植え替え方を教わるなど、交流しながらほのぼのとした雰囲気での作業ができた。

ここがポイント

植え替え作業の様子を校内に掲示し、ボランティアの方に支えていただいていることを児童が理解できるようPRしている。



小坂小

小坂レンコン作り体験学習 日時:4月~10月

参加者

地域関係者3名 5年生118名

概要

5年生の総合的な学習で、小坂レンコンの栽培体験を行った。地域の農家の方から小坂レンコンについて教わり、伝統野菜への理解を深めた。今年度は、バザーでの一斉販売に代え、保護者から個別に注文を受け、収穫したレンコンを販売した。

ここがポイント

栽培や販売の実体験を通して、生産者や販売者の工夫・努力を実感することができた。



千坂小

ネーチャーフィールド(学校園)整備

日時:11月3日(水・祝)
10:00~12:00

参加者 父親クラブ21名(育友会)、教職員6名

概要 生活科や総合的な活動で利用する自然学習園「ネイチャーフィールド」を整備した。子供達が活動しやすくなるよう、父親クラブが中心となり教職員と協力して草刈機による除草やチェーンソーによる木の剪定などを行った。

ここがポイント 子どもたちが季節感を十分に味わえるよう、収穫や鑑賞をする前の時期に整備を行っている。



夕日寺小

夕日寺地域安全安心サポート活動

日時:通年 登校7:30~8:00
下校14:30~16:00

参加者 保護者や地域の方によるボランティア約100名 全児童268名

概要 毎日、登下校時に通学路で安全指導や挨拶の声かけをしているほか、通学路の危険箇所には停止線を引く活動も行った。また、臨時休業後の学校再開の際には、校舎の消毒ボランティアも行った。

ここがポイント クマの出没や悪天候時には教員とともに引率に加わるなど、その時々状況に合わせて活動の幅を広げ、柔軟に対応している。



浅野川小

図書ボランティア

日時:9月~ 月1・2回

参加者 保護者14名 全校児童366名

概要 月1回程度、授業開始前の時間を利用し、各回3~4クラスずつ順番に読み聞かせを行った。また、図書館の掲示など読書環境整備のサポートを行った。

ここがポイント 学年に応じた選書や子供達の興味を引く話題を盛り込むなど工夫したことで、本への興味の高まりや語彙の増加など効果がみられた。



緑小

チャレンジ!米作り

日時:5月~10月

参加者 地域関係者4名、JA関係者2名 5年生 115名

概要 5年生の総合的な学習において、地域の方やJAの協力のもと、もち米とコシヒカリを栽培している。田植え前の米作りオリエンテーションでは、1年間の見通しがもてるような事前指導を行っていただいている。

ここがポイント 普段何気なく見ている田んぼが、様々な人の努力で維持管理されていることや、自分達の生活に深く関わっていることを学び良い機会となった。



不動寺小

古代米栽培体験

日時:5月~10月

参加者 古代米全般指導者1名、地域ボランティア3名 5年生 18名

概要 5年生の総合的な学習において、古代米作りの指導者や地域ボランティアの協力のもと古代米(赤米)の栽培体験を行った。秋には児童も稲刈りを行い、昔ながらの稲の乾燥方法である稲架げも体験した。

ここがポイント 収穫した古代米は見守り隊のボランティアに贈り、地域とのつながりを深めた。



三谷小

フラワーロード花いっぱい大作戦

日時:7月27日(月)

参加者 地域ボランティア14名 23名

概要 校舎前のフラワーロードを花いっぱいにするため、地域ボランティアと協力して花植えを行った。夏には老人会の方とも一緒に草むしり行うなど、地域の方々との共同作業を通じて交流する喜びを味わうことができた。

ここがポイント 毎日通学路に立つ見守り隊と地域の老人会の方々に声をかけたことで、学校だけでは整備が難しい時期もサポートしていただくことができた。



西小

みんな集まれ!サマースクール

日時:7月27日(月)~8月25日(火)

参加者 地域住民・保護者(ボランティア)、教職員、子ども科学財団職員、埋蔵文化財センター職員 計190名

概要 夏季休業期間中に、地域の先生の協力のもと出前講座も活用しながらサマースクールを実施した。地域コーディネーターが中心となって、10種類の講座の企画・運営を行った。勾玉作り、雑巾作り(ミシン)、プログラミング教室、水引工作、科学研究相談 など

ここがポイント 児童の募集と同時に保護者ボランティアも募集し、協力を得た。



兼六小

加賀友禅制作体験 日時:11月20日(金)～12月18日(金)

参加者 地域在住の加賀友禅作家1名 4年生65名

概要 4年生の総合学習の一環として、講師指導のもと、下絵づくりから糊置き、地入れ、色彩等の工程に従って加賀友禅のがま口財布を作成した。

ここがポイント 指導者に地域の人材を活用しているため、継続的できめ細かな取組を行うことができている。



長田町小

よみがえれ!砂場 日時:10月24日(土)9:00～12:00

参加者 父親の会「やるまいかい」5名、教職員2名

概要 体育の授業で「走り幅跳び」に使用する砂場の安全性を向上させるため、育友会内の「やるまいかい」が、固まった砂の掘り起こしと新たな砂入れを行い、安全かつ使いやすい状態に整備した。

ここがポイント コロナ禍による活動自粛で、活動を模索していた育友会と環境整備を心がけたい学校との思いが合致し、双方にとって有意義な取り組みとなった。



馬場小

夏休み防災教室 日時:8月20日(木)10:00～12:00

参加者 地域防災士3名、講師(NPO法人クラブぽっと)1名 5・6年生児童 33名

概要 阪神大震災で実際に被災した経験を持つ講師の講義を聴いた後、「防災カラダづくり」として、地域防災士の協力のもと、物の重さを実際に感じながら運搬したり、障害物から身を守りながら脱出したりする体験を小グループで行った。

ここがポイント 子供たちが実際の場でどのような避難行動を取ればよいか、地域防災士とともに体験することができた。



浅野町小

獅子舞を学ぶ 日時:9月17日(木)5・6限目

参加者 浅野町校区獅子舞保存会2名 3年生児童57名

概要 3年生の総合的な学習において、獅子舞保存会の方を講師に招き、校区に伝わる獅子頭の実物に触れながら地域の獅子舞について学んだ。

ここがポイント 実際に動かしながら迫力に触れ本物の学びができたことで、校区の獅子舞に対する学ぶ意欲や興味関心が高まった。



鞍月小

稲刈り体験活動 日時:9月10日(木)13:30～15:30

参加者 地域関係者1名、保護者16名 5年生児童118名

概要 地域の田んぼの先生に教わりながら教職員と児童が管理した田んぼで稲刈り体験活動を行った。要所要所で保護者ボランティアからアドバイスや個別補助をいただき、全員が楽しく安全に作業できた。

ここがポイント 社会科の学習や田んぼの先生から米作りについて学んだ後、実体験を行ったことで、米作りの工程や農家の苦労をより深く体感することができた。



金石町小

サマースクール「金石タルチョ教室」から創立150周年記念事業へ

日時:サマースクール「金石タルチョ教室」8月3日(月)8:30～9:30
150周年航空写真撮影「タルチョを掲げる」9月8日(火)10:15～10:45

参加者 金石町づくり研究所6名、保護者ボランティア4名 全校児童

概要 金石町づくり研究所から講師を招き、サマースクールでタルチョを作る教室を開催した。作ったタルチョは、創立150周年記念の航空写真撮影や記念式入場口の装飾に活用した。

ここがポイント 金石タルチョ教室はまちづくりイベントとも関連しており、児童が地域に目を向けるきっかけとなっている。



戸板小

野菜名人さん 日時:4月～11月

参加者 地域老人会 2年生児童164名

概要 2年生の生活科で、地域で野菜づくりをしている方を専門家として招き、畑を耕すところから始まり、苗の植え方や世話の仕方、収穫方法までの一連を教えていただいた。

ここがポイント 学校からの依頼先を地域の老人会の代表に絞り、協力者の募集は老人会にいただいた。



長坂台小

見守り隊支援活動(地域・保護者とともに) 日時:8月28日(金)～ 重点実施日:休業中の授業日や土曜授業日

参加者 見守り隊100名、PTA役員16名、保護者・地域住民約30名 全校児童444名

概要 見守り隊の高齢化が進み次の担い手が見つかりにくい現状から、PTAの提案により保護者も休業日や土曜登校の見守り活動を応援する取り組みを行った。見守り隊とPTA代表が活動内容を相談し、地域学校協働本部は家庭や地域から協力者を募るなど連携して取り組んだ。

ここがポイント 見守り隊以外も横断旗を持つようにしたことで活動が見える化され、気軽に参加しやすくなった。



西南部小

読み聞かせボランティア 日時:9月～3月 月4回程度

参加者 地域ボランティア「はるかぜ宅急便」4名 全校児童649名

概要 地域ボランティア「はるかぜ宅急便」の方が、様々な分野から各学年の子供達の興味関心にあった本や心が豊かになる本を選定し、読み聞かせを行った。子供達からは、日頃の感謝の気持ちつづった手紙をお渡した。

ポイント 絵本や素話、手遊び歌なども取り入れ、子供達の集中力が継続するよう工夫している。



犀桜小

なかよし犀桜ウォークラリー 日時:11月5日(木) 8:30～13:40

参加者 地域ボランティア 5名 全校児童326名

概要 学校の統合によって広がった校区に親しみをもたせるため、縦割りグループで校区内の特色のある場所を巡るウォークラリーを行った。ボランティアによるコース途中の見守りのもと、安全に活動を実施した。

ここがポイント 児童の安全確保のため、分岐点や交通量の多い箇所で、ボランティアの方々に見守りをしていたいただいた。



社の里小

稲刈り体験活動 日時:9月15日(火) 9:30～12:00

参加者 育友会、奥卯辰県民公園管理事務所、教員5名 5年生82名

概要 社会科と総合的な学習「里山(S) 守ろう(M) プロジェクト(P)」の単元に合わせ、近隣の棚田で稲刈りを体験した。また、家庭科の調理実習では、育友会と協力しながらテーブルにパーテーションを取り付け、感染防止対策を講じながら、収穫した米で作った料理を味わった。

ここがポイント 普段の給食は全員前を向いて食べているが、向かい合わせで食べる楽しさを久しぶりに味わった。



かなざわ地域学校協働連絡会からのお知らせ

- 金沢市では、地域学校協働活動の推進と拡充を図るため、各地域学校協働本部の地域コーディネーターで組織する「かなざわ地域学校協働連絡会」を設置しています。
- かなざわ地域学校協働連絡会では、年4回程度、主に各地域コーディネーターが参加する“連絡会”を開催しています。連絡会では新任からベテランまで、たくさんの地域コーディネーターが集まり、各本部の活動の情報交換や課題・ノウハウの共有など、ざっくばらんに意見交換が行われます。
- これから地域学校協働本部の導入を検討している学校関係者や地域の方も参加できます。参加ご希望の場合は、家庭教育振興室までお気軽にお問い合わせください。

発行

金沢市教育委員会 家庭教育振興室

〒920-8577 金沢市柿木島1-1(生涯学習課内)

TEL: 220-2441 FAX: 220-2488

E-mail: syougaku@city.kanazawa.lg.jp/39026/katei_1html

